

このメルマガジンは群馬産業保健推進センターのホームページに掲載された新着情報や産業保健情報を配信します。

目 次

1. 相談窓口ご利用のご案内
2. 労働基準法の一部改正の施行について
3. 相談員さんのつぶやき
4. 産業保健セミナー（2月～3月予定）のご案内
5. その他関係機関の動き

相談窓口ご利用のご案内

当センターでは、専門の相談員を配置し、無料で産業保健に関する相談に応じており、場合によっては相談員が現場に赴くこともできます。

相談員さんの担当分野について、改めてご紹介します。

①産業医学分野

相談員 中村保子先生・田中義先生・月岡関夫先生
相談内容 医師の相談員が、健康診断結果の見方や、生活習慣病の考え方や産業医としての職務のあり方等の相談に応じます。

②衛生工学

相談員 柿沼泰明先生・大澤武克先生
相談内容 労働衛生コンサルタント等の資格を持った相談員が、作業環境測定や、作業の管理、設備の改善等の相談に応じます。

③メンタルヘルス

相談員 竹内一夫先生・渡辺俊之先生・松岡治子先生
相談内容 精神科医・心理士の先生がメンタルヘルスに関する医学的・専門的な相談に応じます。

④カウンセリング

相談員 鈴木浄美先生・沼澤文子先生・羽鳥裕明先生
相談内容 産業・心理カウンセラーの相談員が、コミュニケーションの取り方、メンタルヘルスに関する対策やメンタル不調者との接し方等の相談に応じます。

⑤保健指導

相談員 佐藤由美先生
相談内容 公衆衛生専門の相談員が健康診断結果を受けての保健指導の方法等について相談に応じます。

⑥労働衛生関係法令

相談員 関口光男先生（窓口にはいません）・センター職員
相談内容 労働基準監督署に勤務した経験のある相談員が安全衛生法等の解釈や通達について相談に応じます。

相談員の勤務日は、当センターのホームページでご覧になれますので、担当の相談員の勤務日に来所するか、電話して頂ければ直接相談できます。また、メールやファックスでの相談もお受けしていますので、担当相談員不在の場合でも、お気軽にご相談ください。

労働衛生や産業保健に関して、疑問に思うこと、不安に思うこと、監督署には聞きにくいこと等、何でも気軽に当センターにお問い合わせ下さい。

労働基準法の一部改正の施行について

平成 20 年 12 月 12 日に交付された「労働基準法の一部を改正する法律」が、本年 4 月 1 日から施行されます。

既に法改正に関しての準備は整っていると思いますが、簡単に改正の概要を掲載します。

1. 時間外労働の削減

現在、時間外労働の割増賃金は一律 25%の割増率だが、改正後は次のとおり。

- ① 1 ヶ月の時間外労働時間が 45 時間以下の場合は 25%（従来通り）
- ② 1 ヶ月 45 時間を超える時間外労働については、労使で協議し労働時間を短縮するか割増賃金の率を引き上げる（努力義務）
- ③ 1 ヶ月 60 時間を超える時間外労働については、割増賃金を 50%以上とするか引き上げ分の割増賃金の支払いに代えて有給の休日を与える
（③に関しては、中小企業については猶予措置が講じられています）

2. 年次有給休暇の有効活用

これまで 1 日単位での年休取得を原則としていたが、年休のうち 5 日分だけは時間単位での年休取得が可能となる。

詳細は、厚生労働省のホームページでご覧になれます。

割増賃金賃計算のソフトの変更や、就業規則の変更・労働基準監督署への届出、労働者への周知等が必要になりますので、まだ準備が済んでいない場合はお急ぎください。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/12/tp1216-1.html>

相談員さんのつぶやき

ホヤ・カルノーサ

相談員 沼澤 文子

毎年11月になると、春からベランダで十分に太陽の光を浴びた観葉植物を、家の中に入れます。そして冬の間、我が家の狭い居間の一角はジャングル状態になります。大した種類があるわけではないのですが、その中のひとつに「ホヤ」があります。『ほや』と言えば海のパイナップルと言われる『珍味・ほや』は誰でも知っている海の生き物です。我が家の「ホヤ」は『ほや』が大嫌いな友人から数年前にいただいたものです。

ホヤの正式名称はホヤ・カルノーサと言い、常緑のつる性で濃緑色の多肉質の葉がとてもきれいな植物です。和名ではサクラランとも呼ばれています。蘭の仲間ではありませんが、蘭のように美しい花が咲くのでサクラランという名がついたそうです。つるが5メートルくらい伸びないと花が咲かず、面白いことに一度咲いた所にまた次の花をつけるという特徴があります。開花は6月から8月頃で、花言葉は、＜円満な日々＞です。

我が家のホヤ・カルノーサは昨年の夏、初めて花を咲かせてくれました。その花のかわいいいことと言ったら、それこそ食べてしまいたいと思わせるほどでした。それも4房も次々と咲いたのでした。ちなみに、友人の家では一向に花が咲かずがっかりしていました。花は蠟のような質感で、金平糖のような形と大きさをしています。花が10個くらい3cmほどの下向きの茎の先に着きます。花の周囲は薄いピンクで中心部がえんじ色です。

先日気がついたのですが、ジャングル状態の「ホヤ」につぼみがついているのです。冬なのにそれも2房もです。つぼみを見つけた瞬間、咲いてもらいたくて、絶対に花になって欲しくて思わず水やりをしてしまいました。花が咲けば、正しく狂い咲きです。この生命体は一体どうしちゃったのだろう、なんて考えてもみましたが、「ホヤ」のかわいい小花が咲くのが待ち遠しくて、円満な人柄にあこがれつつ、つぼみを眺めている今日この頃です。

産業保健セミナー（2～3月の予定）のご案内

2月・3月は、それぞれ2回ずつセミナーを予定しています。

（1）有機溶剤業務の安全衛生管理

開催日時	2月4日（木）14：00～16：00
開催場所	太田市社会教育総合センター（太田市熊野町23-19）
講師	柿沼泰明相談員
内容	有機溶剤の性質（危険性、有害性）と取り扱い上の注意点を中心に、健康障害を防止するための作業環境における管理のポイント（主に局所排気装置について）と保護具（主に防毒マスクについて）の管理と使用上の注意点等について説明します。

(2) 「THPデモンストレーション事業」の運動指導の解説と実技

開催日時	2月16日(火) 14:00～16:00
開催場所	財団法人東日本労働衛生センター(伊勢崎市戸谷塚町629-1)
講師	中山伸二氏(東日本労働衛生センター 北関東支部 ヘルスケアトレーナー、心理相談員)
内容	肥満や喫煙など現代人の働く人を取りまく様々な健康の課題に、場としてどのような対応をしたら良いか分からない事業場は多いのではないのでしょうか。 働く人の心とからだの健康づくり(THP)は、継続的に取り組むことにより、これらの問題を長期的に解決していくものです。今回は「THPデモンストレーション事業」としての運動指導を中心としたメニューをご用意し、利用方法の説明と体力測定等の運動指導を体験していただくことにしています。 大切な従業員の健康づくりのきっかけに活用してください。

(3) 栄養指導の実際

開催日時	3月8日(月) 14:00～16:00
開催場所	太田市社会教育総合センター(太田市熊野町23-19)
講師	野口泰子氏(社団法人日本栄養士会理事)
内容	平成20年度から始まった特定保健指導は、生活習慣病の発症予防を目的に、本人の意欲を高め、行動変容への「支援」に重点を置くことが強調されている。一方、保健指導を進めていく中で、課題等も集約されつつあり、研修会の参加者と共にそれぞれの立場から検討していきます。

(4) 衛生管理活動の活性化

開催日時	3月16日(火) 14:00～16:00
開催場所	伊勢崎市文化会館(伊勢崎市昭和町3918)
講師	都丸和憲氏(サンデン株式会社 安全衛生グループリーダー)
内容	地区における代表的企業の安全衛生管理活動をご紹介いただき安全衛生管理活動の活性化について考えます。

<申し込みに応じたお願い>

これまで、セミナーの開催日間近に、会場周辺の皆様に「セミナー開催のお知らせ」の文書をファックスで流していましたが、これからはファックスができない場合もあります。可能な限りホームページやメルマガでセミナーの開催日時等を確認して、早めに申し込みをお願いいたします。

また、申し込み後に出席できなくなった場合は、ご連絡をお願いいたします。

(テーマによっては定員を超えてしまい参加をお断りしていることもありますので、多くの方にご参加いただけるようご協力をお願いいたします)

その他関係機関の動き

＊ 「喫煙対策担当者研修会」の開催について（再掲）

開催日 平成 22 年 3 月 3 日（水）
午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分
会 場 勢多会館（前橋市南町 4－3 0－3）
主 催 社団法人群馬労働基準協会連合会 群馬快適職場推進センター
内 容 労働衛生行政と喫煙対策の推進計画
分煙方法及び「たばこ煙と風速」の簡易測定の実技、質疑応答
募集人員 30 名
参加費 無料
締め切り 平成 22 年 2 月 22 日
申込先及びお問い合わせ
社団法人群馬労働基準協会連合会 群馬快適職場推進センター
電話 027-233-3582

＊ 産業看護職セミナーのお知らせ

開催日時 平成 22 年 2 月 27 日（土）
午前 10 時 30 分から午後 4 時 30 分
会 場 女性と仕事の未来館ホール
東京都港区芝 5－3 5－3
対 象 産業看護職のキャリア形成に興味のある看護師・保健師
主 催 産業医科大学
募集人員 120 名
受講料 6,000 円
プログラム
「産業看護職に期待すること」－産業医から見たキャリア形成－
HOYA 株式会社 総括産業医 小林祐一
「将来の産業看護職リーダーを育てる」－教育実践を通して－
産業医科大学 産業保健学部准教授 中谷淳子
「同一企業内における産業看護職のキャリア形成」
キャノン株式会社 保健師 矢内美雪
「今こそキャリアデザインの必要性」－求められる能力とその習得方法－
新日鉄ソリューションズ株式会社 保健師 椎葉倫代
詳細は産業医科大学 東京事務所へお問い合わせください。
東京都港区赤坂 2－5－1 東邦ビル 3 階
TEL 03-3584-2466 白石・榎田

＊ 産業保健関係者に対する感染症対策に関する研修のご案内（再掲）

主 催 財団法人産業医学振興財団

対 象 産業医・衛生管理者・保健師等産業保健関係者
及び人事労務担当者

開催日・会場

東京会場 平成 22 年 3 月 4 日（木） 芝パークホテル
名古屋会場 平成 22 年 2 月 18 日（木） KKRホテル名古屋
大阪会場 平成 22 年 2 月 4 日（木） ホテルコムズ大阪
福岡会場 平成 22 年 2 月 25 日（木） 博多エクセルホテル東急

定 員 各会場 75 名程度

参加費 無料（日本医師会認定産業医制度指定研修として申請中）

講習時間・内容

13:30～13:40 開講挨拶（開催地の都道府県労働局）
13:40～15:10 職場におけるウイルス肝炎対策
15:20～16:50 職場におけるエイズ・ノロウイルス・結核対策

申込方法 インターネット又はファックス（先着順に受け付けます）

問合せ先 財団法人 産業医学振興財団 企画課

東京都港区赤坂 2－5－1 東邦ビル 3 階

電話 03-3584-5429 fax 03-3584-5426

ホームページ <http://www.zsisz.or.jp/>

* 平成 22 年度 産業保健実践講習会開催のご案内（再掲）

対 象 者 医師、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等

単位取得 日本医師会認定産業医制度医学研修の単位（基礎又は生涯）

研修科目 過重労働対策の進め方

新型インフルエンザ対策の構築の実際

健康診断の事後措置

メンタルヘルス事例研究

開催日程 平成 22 年 5 月 23 日（日） 9:00～16:30

神奈川県総合医療会館（横浜市中区富士見町 3-1）

定 員 200 名

受講料 10,000 円

申込期間 平成 21 年 2 月 1 日から 4 月 23 日

（他に大阪会場、名古屋会場、福岡会場、岡山会場でも開催されます）

申し込み・問合せ先

財団法人 産業医学振興財団 企画課

東京都港区赤坂 2－5－1 東邦ビル 3 階

電話 03-3584-5429 fax 03-3584-5426

ホームページ <http://www.zsisz.or.jp/>

* 平成 21 年度アスベスト対策研究会開催のお知らせ

開催日時 平成 22 年 3 月 19 日（金）

午後 7 時から午後 9 時

場 所 群馬県健康づくり財団 6 階大会議室

前橋市堀之下町 16-1

主 催 群馬県・群馬県医師会・群馬産業保健推進センター
講 師 独立行政法人労働者健康福祉機構 富山労災病院
勤労者呼吸器病センター長 武内浩一郎

演 題 「石綿の健康障害と演習」
職歴の取り方、居住歴の取り方、画像読影、健康管理手帳申請、
労災申請、石綿救済新法申請のポイント

対象者 群馬県医師会会員医師・医療関係従事者等

問合わせ先 群馬県健康福祉部保健予防課
電話 027-226-2607 fax 027-223-7950

寒い季節を迎えていますが、陽射しには春を感じられるようになりました。
現在当推進センターでは、平成 22 年度に向けて事業計画や予算計画を策定して
います。本部（本社）からは厳しい数値目標が示され、来年度は窓口相談件数や研
修回数、研修受講者数、メールマガジン送信者数等を大幅に増加させなければなり
ません。

どうすれば皆さんにお役に立てる事業ができるか、頭をひねっています。その中
で、来年度の研修については、これまでの皆さんのご意見を取り入れて新しい取組
みを入れたいと思っています。

例えば・実地研修の回数を増やして年 2 回とする

- ・カウンセリングやメンタルヘルスの研修の一部をシリーズ化し、シリー
ズを通して受講することで基礎が身につくようにする
- ・講師としてお願いしていなかった相談員さんに講師をお願いする
- ・年間の研修計画を早めに公表し、計画的に受講できるようにする
- ・日医の認定単位を取得できる産業医の研修を計画する
- ・セミナーのリクエスト制度を設ける 等です。

どうぞご期待ください。

研修に関してのご意見等をどうぞお寄せください。できるだけ来年度に反映させ
たいと思います。

=====

<<群馬産業保健推進センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

sanpo10@gummasanpo.jp

=====

《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966